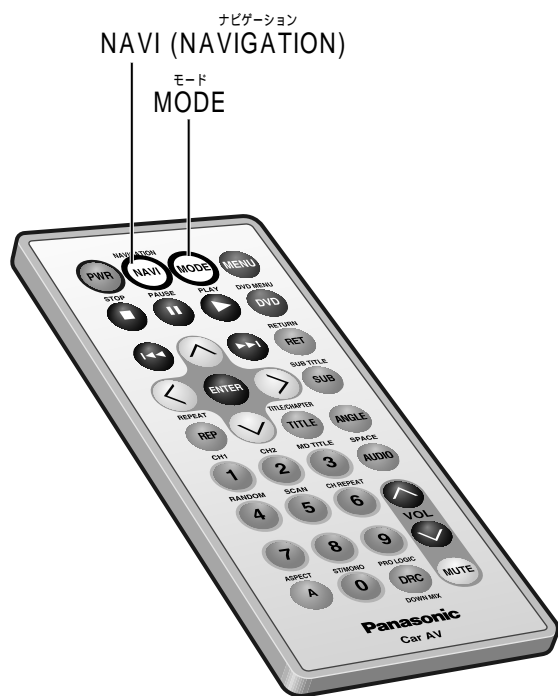


組み合わせる / 便利な機能



カーナビゲーションと 組み合わせた場合 (ナビゲーションモードにする)

準備 カーナビゲーションを接続する。(P.60 ~ 61 ページ)
「ナビゲーション設定 (ナビゲーション入力)」を確認する。(P.36 ページ)

下記のカーナビゲーションの場合は「モニター選択」で 標準 を選んでください。
(P.カーナビゲーション取扱説明書)
CN-DV2000D、DV2000/2020TD、DV2500D、DV2520ID、DV3020D

車載用カメラと 組み合わせた場合

準備 車載用カメラ、リバースコードを接続する。(P.TVD9000 取扱説明書)
「カメラ入力」の設定を確認する。(P.36 ページ)

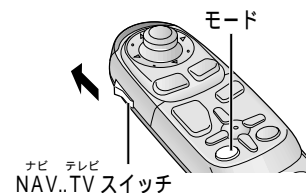
車載用ビデオや ビデオカメラと 組み合わせた場合

準備 車載用ビデオやビデオカメラを接続する。(P.TVD9000 取扱説明書)

NAVIGATION

NAVI を押して、
ナビゲーションを「ON」にする
(再度押すと、解除：ナビゲーション「OFF」)
ナビゲーションの音声は、付属スピーカーから出力されます。

ナビゲーション付属リモコンで操作する場合は
NAV..TV スイッチを「NAV」側にして、**モード** を押す。



お知らせ

ビデオ接続 (VTR1/VTR2) の場合は、接続した端子と同じモードに切り替えたときも、ナビゲーションモードになります。

ナビゲーションの音声案内と共に、外部スピーカーで他のモードの音声を聴くことができます。

ナビゲーションが「ON」のとき



現在のモード
外部スピーカーへ出力される音声

車のシフトレバーを
バック「R (リバース)」に入れる
カメラが「ON」になります。

お知らせ

モニターの電源が OFF のときも、表示されます。
接続した端子 (VTR1/VTR2) と同じモードに切り替えたときも、表示されます。

MODE を押して、VTR モード (「VTR1」または「VTR2」) に切り替える
機器を接続した端子と同じモードを選んでください。

お知らせ

VTR1/VTR2 の入力レベルが過大な場合は、音声出力されなくなります。「OVER」の表示が出ないように、接続した機器 (出力側) で調整する。
調整できない場合は、本機側で入力レベルを設定してください。(P.46 ページ)

組み合わせる / 便利な機能

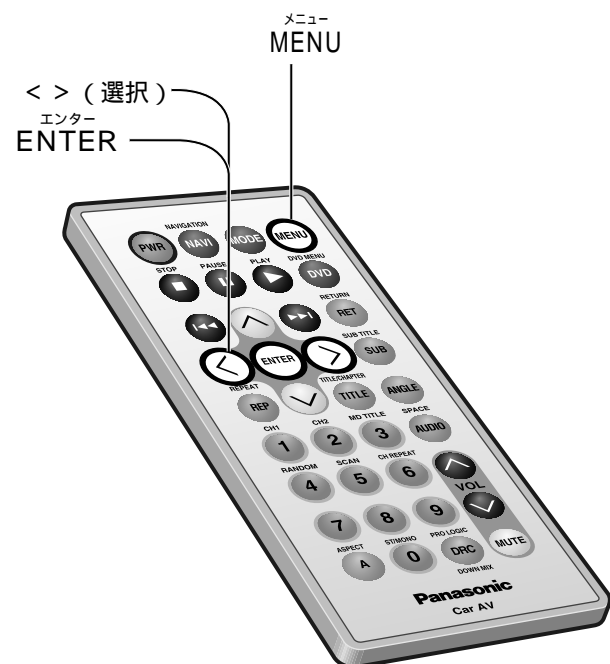


2台目のモニターを 組み合わせた場合

準備 もう1台モニターを接続する。
(TVD9000 取扱説明書)

2台目のモニターへ 出力するソースを設定する (リアモニター設定)

初期設定：自動



2台目のモニター (リアモニター) の設定をしてください。 (下記参照)

前席 (本機) と後席 (リア) のそれぞれのモニターで、異なったモードの映像・音声を出力させることもできます。

1 MENU を 2 秒以上押す



リアモニター設定画面

2 <> を押して、項目を選択する

- 自動** : 本機と同じモードの映像・音声が出力される
- TV** : 常にテレビの映像・音声が出力される
- VTR1** : 常にビデオ入力 1 の映像・音声が出力される
- VTR2** : 常にビデオ入力 2 の映像・音声が出力される
- DVD** : 常に DVD (プレーヤー内ディスク) の映像・音声が出力される CD は音声のみ

3 ENTER を押して、決定する

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

RGB 接続のナビゲーションの映像・音声が、
リアモニターへ出力されません。

ラジオ・チェンジャーモードの音声が、リア
モニターへ出力されません。

本機が AM/FM モードのときは
設定が「TV」になっていても、テレビの
映像・音声がリアモニターへ出力されません。

リアモニターのテレビ、DVD (VCD/CD) を操作するには

- ① **MENU** を 2 秒以上押して、リアモニター設定画面を表示させる
- ② リアモニター設定画面が表示されている間に、再度 **MENU** を押す
- ③ テレビモード、または DVD (VCD/CD) モードが表示されている間 (約 3 秒間) に操作する
(テレビの操作 16 ~ 17 ページ、DVD (VCD/CD) の操作 18 ~ 23 ページ)

ナビゲーション付属リモコンで操作する場合は

NAV..TV スイッチを「TV」側にして、**操作画面切り替え** を押す。
押すごとにモードが切り替わります。

本機モニター側のモード ↔ **リアモニター側のモード**
チャンネルが表示されている間 (約 4 秒間) に、操作してください。



組み合わせる / 便利な機能

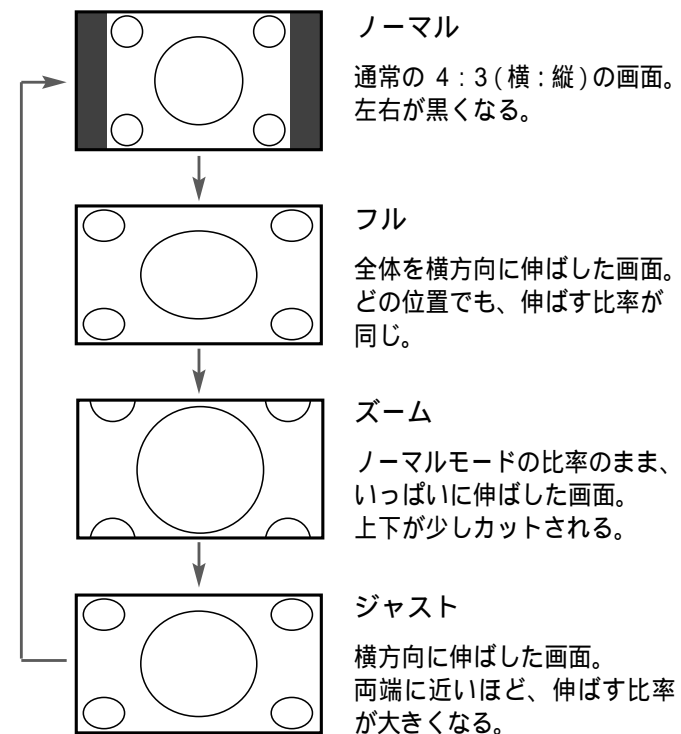


アスペクト
A (ASPECT)

映像の横縦比を変える (アスペクト)

初期設定：ノーマル
モード数：4種類

ASPECT
A を押して、画面モードを切り替える
(本体は ASP を押す)



お知らせ

TV モード、VTR1/VTR2 モード、DVD (VCD) モードは、同じ設定になります。

音声のみのモード (CD など) やメニュー画面などは切り替えられません。フルで固定されます。

ナビゲーションの映像は、ズーム・ジャストには切り替わりません。

車載用カメラの映像は、フルで固定されます。

選びかたによっては、オリジナル映像と異なって見える場合があります。

営利目的、または公衆に視聴させることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行うと、著作権法上で保護されている作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

ワイドでない通常 (4 : 3) の映像をジャスト・ズーム・シネマ・フルなどで画面いっぱいに拡大すると、周辺の画像が一部見えなくなったり変形して見えます。製作者の意図を尊重したオリジナル映像は、ノーマルモードでご覧になれます。

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



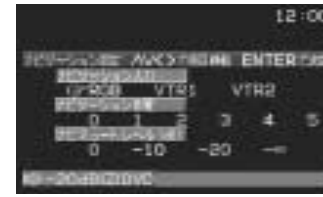
MENU を押す

2 項目を選び



- ① **<** **>** と **□** **□** で項目を選択し
- ② **ENTER** を押す

3 設定する



- ① **<** **>** と **□** **□** で選択・調整し
- ② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

モニターの角度(TILT)や位置を調整する

初期設定：角度.....3 / 位置.....前
調整範囲：角度.....1 ~ 5(5段階)
位置.....前・後(2段階)

モニターポジション
を選び

上下の角度(TILT)： 小 **1** **2** **3** **4** 大 **5**
前後の位置： **前** **後**

詳しくは、15 ページをご覧ください。

モニターの左右の角度を、手で中央に戻してから調整してください。

“角度の「5」”と“「後」の位置”は組み合わせられません。

ナビゲーションとの接続について設定する

初期設定：ナビゲーション入力...RGB
ナビゲーション音量.....4
ナビミュートレベル...10dB

ナビゲーション音量とナビミュートレベルはナビゲーション入力が「RGB」のときのみ、設定できます。

ユーザー設定
から

ナビゲーション設定
を選び

ナビゲーション入力

- RGB** : RGB 入力端子に接続、または未接続の場合
- VTR1** : ビデオ入力端子 1 に接続した場合
- VTR2** : ビデオ入力端子 2 に接続した場合

ナビゲーション音量

- 0** : ナビゲーションの音声を出力しない
- 1** **2** **3** **4** **5** : 音量「小」~「大」

ナビミュートレベル (dB)

音声案内時の本機のミュート音量を設定する
ナビミュートコードを接続してください。(60 ~ 61 ページ)

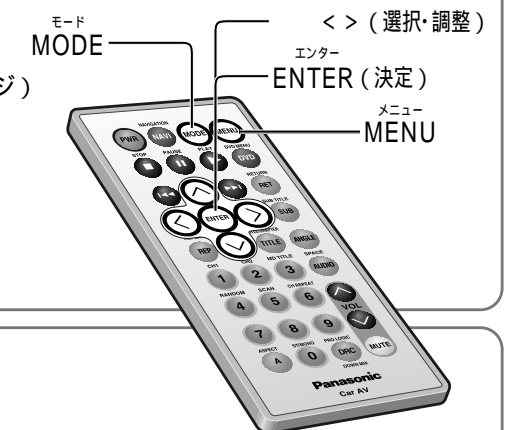
- 0** : 通常の音量のまま 音量調整可
- 10** : 本機の音量が、約 1/3 に下がる
- 20** : 本機の音量が、約 1/10 に下がる
- : 本機の音量が、0 (無音) になる

車載用カメラとの接続について設定する

初期設定：OFF

カメラ入力
を選び

- OFF** : 未接続の場合
- VTR1** : ビデオ入力端子 1 に接続した場合
- VTR2** : ビデオ入力端子 2 に接続した場合



いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



- ① **<** **>** と **□** **□** で項目を選択し
- ② **ENTER** を押す

3 設定する



- ① **<** **>** と **□** **□** で選択・調整し
- ② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

ユーザー設定

時計を調整する

初期設定：表示「OFF」

その他の設定

ボタンを押したときの音(操作音)のあり/なしを選ぶ(ビープ音設定)

ビデオコントロールコードの接続に設定を合わせる **使用しません**

初期設定：BEEPON
VIDEO-CONTVTR1

ユーザー設定から

時計設定

を選び

その他設定

を選び

表示選択

OFF : 時計を表示しない

ON : 時計を表示する(未調整のときは、0:00 の点滅)

時刻調整

時/分を調整する(24 時間表示)

リセット

秒の単位を 0 秒にする(リセット)

時計表示が 1 回点滅し、時計が動き始めます。

BEEP 設定

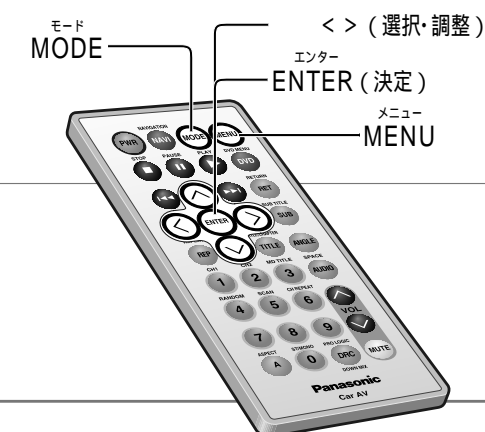
OFF : 操作音なし

ON : 操作音あり

VIDEO-CONT 設定

VTR1 : ビデオ入力端子 1 に接続した場合

VTR2 : ビデオ入力端子 2 に接続した場合



使いかた

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① **<** **>** と **□** **□** で項目を選択し
② **ENTER** を押す

3 設定する



① **<** **>** と **□** **□** で選択・調整し
② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

画面調整

バックライトの明るさを
設定する

初期設定：自動

めりはり(白黒の差)を
調整する

初期設定：± 0
調整範囲：- 15 ~ + 15

画像の明るさを調整する

初期設定：± 0
調整範囲：- 15 ~ + 15

色の濃淡を調整する

初期設定：± 0
調整範囲：- 15 ~ + 15

肌色を調整する

初期設定：± 0
調整範囲：- 15 ~ + 15

画面調整
から

ディマー設定
を選び

自動 : 周囲の明るさに合わせて自動調光される

1 2 3 4 : 暗くなる(1) ~ 明るくなる(4)

コントラスト
を選び

「+」: 白黒の差がはっきりする
「-」: 白黒の差が小さくなる

明るさ
を選び

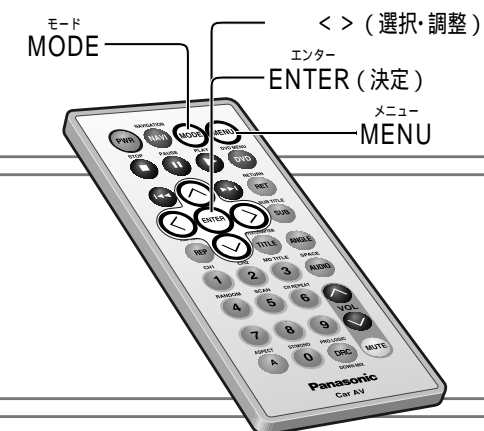
「+」: 明るくなる
「-」: 暗くなる

色の濃さ
を選び

「+」: 濃くなる
「-」: 薄くなる

色あい
を選び

「+」: 緑色が濃くなる
「-」: 赤色が濃くなる



使いかた

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



MENU を押す

2 項目を選び



① <> と □ □ で項目を選択し
② ENTER を押す

3 設定する



① <> と □ □ で選択・調整し
② ENTER を押す

お知らせ

終了するには... [MODE] を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

DVD 設定

DVD ビデオの各種言語 (再生時の初期設定) を変更する

電源を入れたときやディスクを入れ替えたときに、優先して出力される言語となります。

初期設定：メニュー言語 ... JPN (日本語)
字幕言語 JPN (日本語)
音声言語 JPN (日本語)

お知らせ

次の場合には、設定に関わらずディスクの最優先言語で再生されます。

設定した言語がディスクに記録されていない
ディスク側であらかじめ優先言語が決められている

DVD 設定
から

言語設定
を選び

メニュー言語

- [JPN] : 日本語
- [ENG] : 英語
- [その他] : 言語番号 (CODE) を入力する

字幕言語

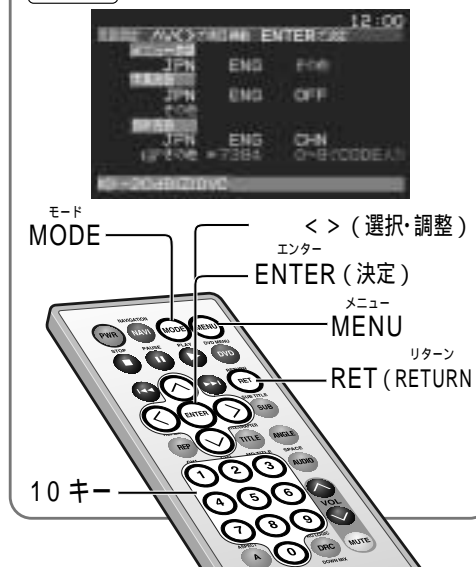
- [JPN] : 日本語
- [ENG] : 英語
- [OFF] : 字幕なし
- [その他] : 言語番号 (CODE) を入力する

音声言語

- [JPN] : 日本語
- [ENG] : 英語
- [CHN] : 中国語
- [その他] : 言語番号 (CODE) を入力する

その他 を選んだ場合は

- ① 「10 キー」で 4 桁の言語番号を入力し、
 - ② [ENTER] を押す
- 番号を入力しなおすには...
[ENTER] で決定したあと、再入力してください。



言語番号 (CODE) 一覧

アイスランド : 7383	ウェールズ : 6789	カナダ : 7578	サンスクリット : 8365	タタール : 8484	日本語 : 7465	フリジア : 7089	マラッタ : 7782
アイマラ : 6588	ウオロフ : 8779	カンボジア : 7577	ショナ : 8378	タミル : 8465	ネパール : 7869	ブータン : 6890	マラヤーラム : 7776
アイルランド : 7165	ヴォラピュック : 8679	キルギス : 7589	シンド : 8368	タガログ : 8476	ノルウェー : 7879	ブルガリア : 6671	マルタ : 7784
アゼルバイジャン : 6590	ウクライナ : 8575	ギリシャ : 6976	シンハラ : 8373	タジク : 8471	ハウサ : 7265	ブルターニュ : 6682	マダガスカル : 7771
アッサム : 6583	ウズベク : 8590	クルド : 7585	ジャワ : 7487	チェコ : 6783	ハンガリー : 7285	ヘブライ : 7387	モルダビア : 7779
アフガル : 6565	ウルドゥー : 8582	クロアチア : 7282	スウェーデン : 8386	中国語 : 9072	バシキール : 6665	ベトナム : 8673	モンゴル : 7778
アフリカーンス : 6570	英語 : 6978	グアラニー : 7178	スロバキア : 8375	チベット : 6679	バスク : 6985	ペロルシア (白ロシア) : 6669	ヨルバ : 8979
アムハラ : 6566	エストニア : 6984	グジャラト : 7185	スロベニア : 8376	ティグリニア : 8473	パシュト : 8083	ベンガル (バンガラ) : 6678	ラオ : 7679
アラビア : 6577	エスペラント : 6979	グリーンランド : 7576	スワヒリ : 8387	テルグ : 8469	パンジャブ : 8065	ラテン : 7665	ラトビア (レット) : 7686
アラビア : 6582	オーリヤ : 7982	グルジア : 7565	スンダ : 8385	デンマーク : 6865	ヒンディー : 7273	ペルシャ : 7065	リトアニア : 7684
アルバニア : 8381	オランダ : 7876	ケチュア : 8185	スペイン : 6983	トウイ : 8487	ビハール : 6672	ポーランド : 8076	リンガラ : 7678
アルメニア : 7289	カザフ : 7575	ゲール (スコットランド) : 7168	ズールー : 9085	トルクメン : 8475	ビルマ : 7789	ポルトガル : 8084	ルーマニア : 8279
イタリア : 7384	カシミール : 7583	コーサ : 8872	セルビア : 8382	トルコ : 8482	フィジー : 7074	マオリ : 7773	レトロマンズ : 8277
イディッシュ : 7473	カタロニア : 6765	コルシカ : 6779	セルボクロアチア : 8372	トンガ : 8479	フィンランド : 7073	マケドニア : 7775	ロシア : 8285
インターリングア : 7365	ガリチア : 7176	ソマリ : 8379	タイ : 8472	ドイツ : 6869	フェロー : 7079	マライ (マレー) : 7783	
インドネシア : 7378	韓国 (朝鮮) 語 : 7579	サモア : 8377		ナウル : 7865	フランス : 7082		

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



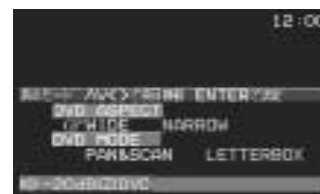
MENU を押す

2 項目を選び



- ① < > と で項目を選択し
- ② ENTER を押す

3 設定する



- ① < > と で選択・調整し
- ② ENTER を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

DVD設定

DVD ビデオ再生時の映像サイズを設定する

初期設定：DVD ASPECTWIDE
DVD MODEPAN&SCAN

お知らせ

モニターに映し出される映像のサイズは、本機の画面モード（アスペクト 34 ページ）とディスク側の画面サイズによって異なります。
ディスク側であらかじめ画面サイズが決められている場合には、設定が無効になります。

DVD 設定
から

表示モード
を選び

DVD ASPECT

WIDE : 映像をワイドサイズ (16 : 9) で出力する

NARROW : 映像を従来サイズ (4 : 3) で出力する

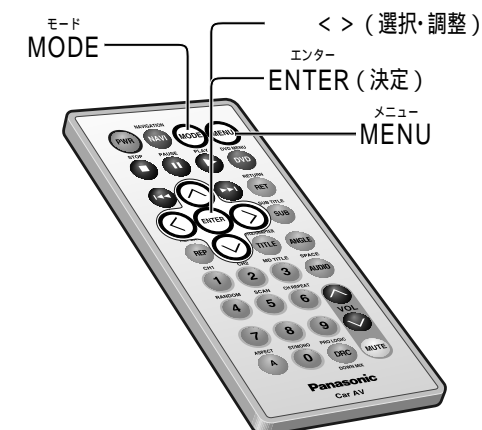
本機のモニターに出力される画面のサイズも、連動して切り替わります。

DVD MODE

PAN & SCAN : ワイド版の映像が、左右の切れた状態で表示される (パン&スキャン式)

LETTERBOX : ワイド版の映像が、上下に黒い帯が入った状態で表示される (レターボックス式)

ジャケット上のマークに合わせて、設定を選んでください。



いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



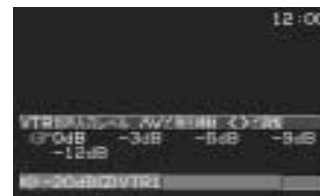
MENU を押す

2 項目を選び



① **<>** と **□** で項目を選択し
② **ENTER** を押す

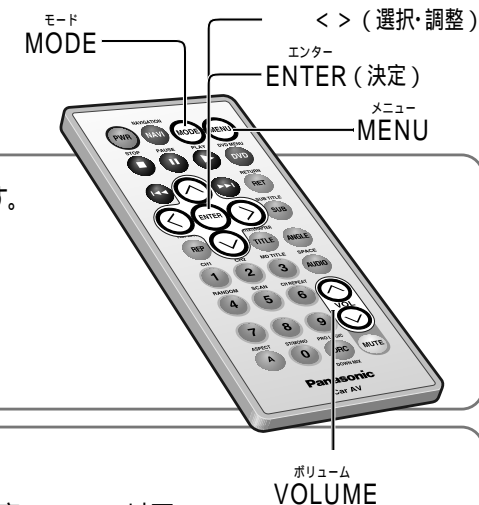
3 設定する



① **<>** と **□** で選択・調整し
② **ENTER** を押す

お知らせ

終了するには... **MODE** を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります



音質調整

VTR (VTR1/VTR2) の入力レベルを設定する

接続した機器（出力側）で音量を調整できない場合に設定してください。

初期設定：0 dB

VTR 音声入力レベル
を選び

VTR1/VTR2 の入力レベルが過大な場合、音声が出力されなくなります。「OVER」の表示が出ないように調整してください。

通常 下がる
入力レベル： **0 dB** **- 3dB** **- 6dB** **- 9dB** **- 12dB**

入力レベルを設定した後の音量は 本機の **VOL** で調整する

各スピーカーの有無・大きさを設定する

初期設定：

FRONT (フロント L/R)LARGE
CENTER (センター)SMALL
SURROUND (サラウンド L/R)LARGE
SUB・WFR (サブウーファー)ON

スピーカー設定
を選び

スピーカーシステムに合わせて、設定してください。

- LARGE** : 大型のスピーカー、低音再生が可能な場合（目安 100 Hz 以下）
- SMALL** : 小型のスピーカー、低音再生が不可能な場合。
- NONE** : センタースピーカー/サラウンドスピーカーを使用しない場合
- ON** : サブウーファーを使用する場合
- OFF** : サブウーファーを使用しない場合

各スピーカーの出力バランスを調整する

初期設定：各スピーカーとも ± 0 dB
調整範囲：- 12dB ~ + 12dB (1dB ごと)

スピーカー出力レベル
を選び

テスト信号（「ザー」という音）が、約 2 秒ずつ各スピーカーから出力されます。同じ音量で聴こえるように調整してください。

「+」：レベルが上がる
「-」：レベルが下がる

調整のしかた：テスト信号が一番小さく聴こえるスピーカーを基準にして、他のスピーカーの音量を合わせていく。

スピーカー設定が「NONE」「OFF」のスピーカーは、テスト信号音が出されず、切り替わりません。

テスト信号は、**VOL** で音量を上げてください。

各スピーカーの音が視聴位置に届くタイミングを調整する

初期設定：各スピーカーとも 0 ms
調整範囲：センタースピーカー0ms ~ 5ms
サラウンドスピーカー ..0ms ~ 15ms
(1ms ごと) 1ms = 0.001 秒

スピーカーディレイ
を選び

スピーカーの出力に時間差（ディレイ時間）を与え、フロントスピーカーの出力と同じタイミングで聴こえるように調整してください。

> : 他のスピーカーよりも、出力が遅くなる
< : 他のスピーカーよりも、出力が早くなる
「0 ms」は、出力タイミングが同じ

ソフトを再生しながら、調整してください。

スピーカー設定が「NONE」「OFF」のスピーカーには、切り替わりません。

ドルビーサラウンド（「PRO LOGIC」表示）のときは自動的にサラウンドスピーカーのディレイ時間の設定値に 15 ms が加算されます。

使
い
か
た

いろいろな設定と調整

1 メニュー画面から



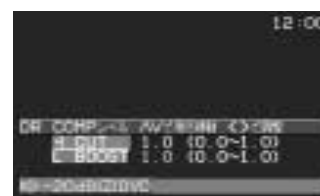
MENU を押す

2 項目を選び



① <> と □ □ で項目を選択し
② ENTER を押す

3 設定する



① <> と □ □ で選択・調整し
② ENTER を押す

お知らせ

終了するには... MODE を押す
調整画面で、約 60 秒間何も操作しないと...
もとの画面に戻ります

音
質
調
整

小音量での視聴で 臨場感を維持する (ダイナミックレンジの圧縮率調整)

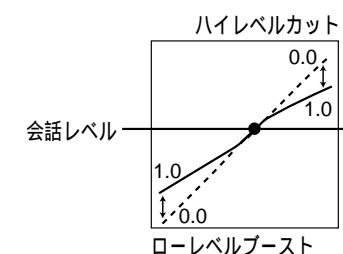
初期設定：1.0 ソフト制作者の推奨レベル
調整範囲：0.0 ~ 1.0 (0.1 ごと)

DR COMP 設定が「STD(スタンダード)」
のときに有効な調整です。(P.24 ページ)

DR COMP レベル
を選び

H CUT (ハイレベルカット)
高音域の圧縮率を調整する
L BOOST (ローレベルブースト)
低音域の圧縮率を調整する

下がる 上がる
圧縮率：0.0 ~ 1.0
0.0 は、「DR COMP OFF」と同じ



音質調整
から

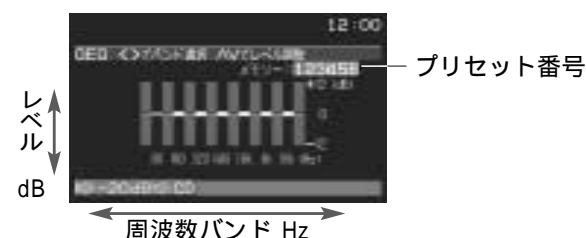
周波数帯域ごとに レベルを調整する (グラフィックイコライザー)

各周波数帯域 (7 バンド) のレベルを調整し、
6 種類まで記憶させることができます。

初期設定：各メモリーとも 0 dB
調整範囲：- 12 dB ~ + 12 dB (2 dB ごと)

アナログ、リニア PCM の音声に有効な
調整です。(P.25 ページ)

GRAPHIC-EQ
を選び



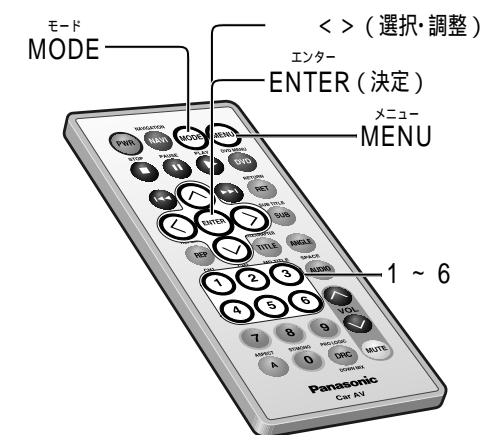
レベル調整を記憶させるには(プリセットメモリー)

レベルを調整したあと、1 ~ 6 を 2 秒以上押す
(プリセットボタン)

記憶されると、プリセット番号が表示されます。
(前の記憶が消去され、新しいレベル調整を上書きする)

呼び出すには...

「GRAPHIC-EQ」調整画面のときに 1 ~ 6 を押す
(プリセットボタン)



使
い
か
た